

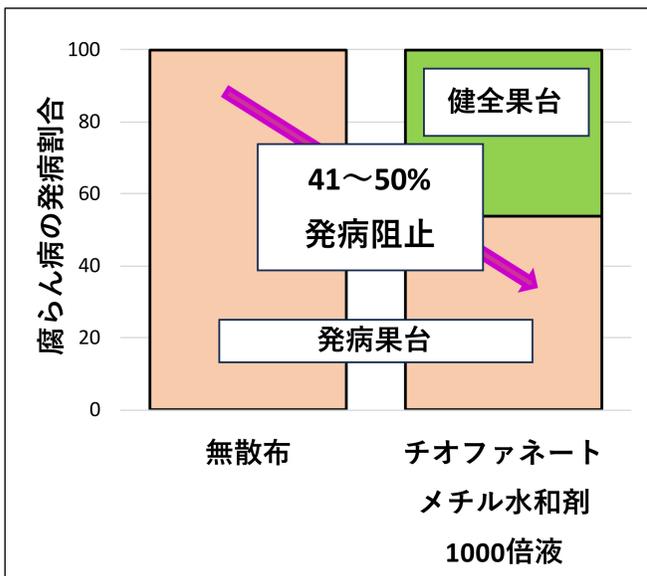
りんごの腐らん病予防に追加！ — 薬剤の摘果期散布と剪定痕塗布 —

概要 Abstract

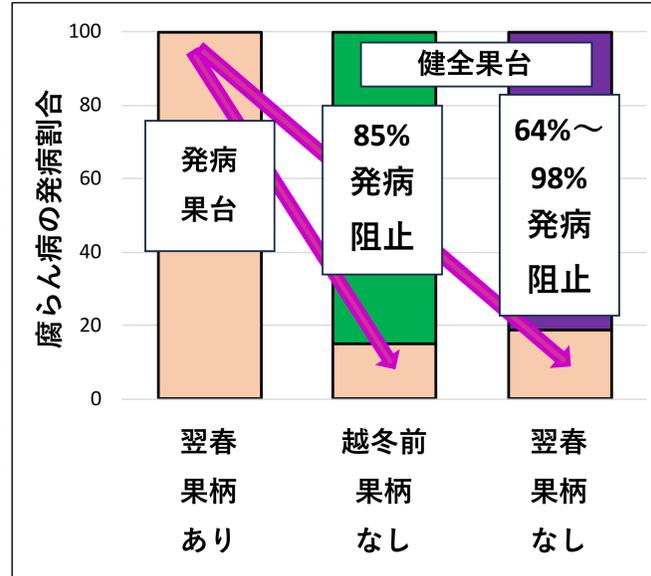
リンゴ腐らん病は降雨等により年間通して感染発病する可能性があります。摘果期のチオファネートメチル剤樹冠散布は果台感染防止に有効であり、有機銅剤又はチオファネートメチル剤の塗布は切り返し剪定痕での感染防止に有効です。摘花や早めの摘果及び摘花剤・摘果剤利用による果柄の脱落促進は枝腐らんの予防に有効です。

成果 Results

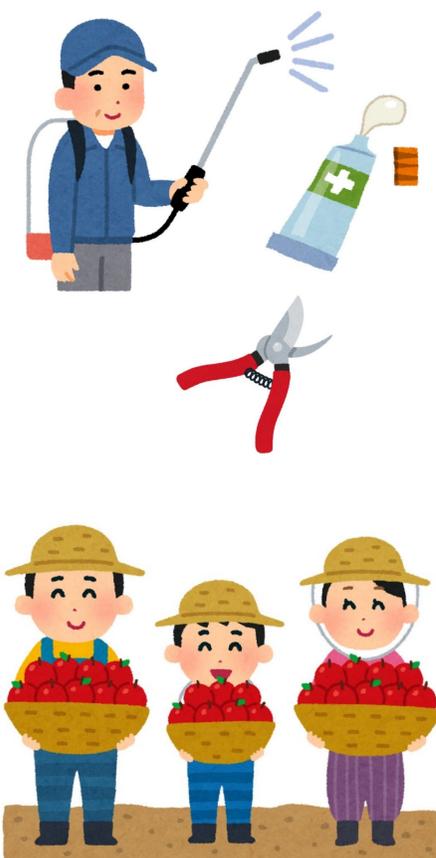
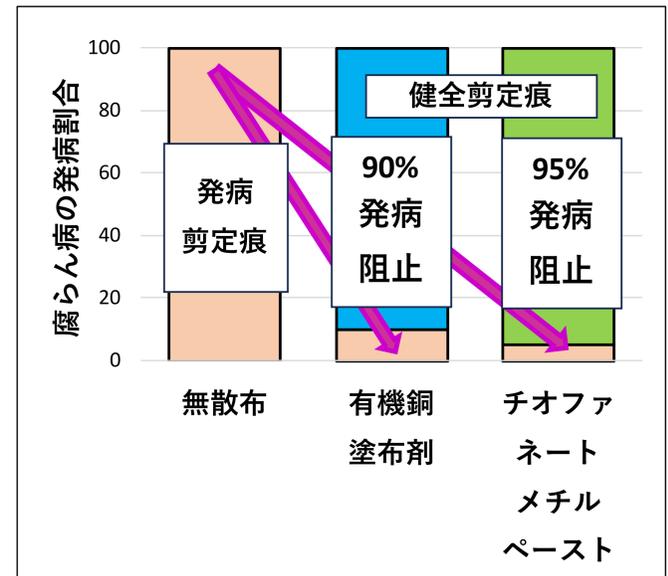
摘果期の樹冠散布



果柄の脱落促進



殺菌剤入り塗布剤の塗布



3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
休眠期			発芽期			開花期			果実肥大期			果実肥大期			果実肥大期			成熟期			成熟期			落葉・休眠期			落葉・休眠期		
			展葉期						摘果期			摘果期			摘果期			収穫期			収穫期								

摘果期の
樹幹散布

チオファネートメチル水和剤1000倍液の
摘果期樹冠散布は果台感染防止に有効

果柄の
脱落促進

⚠ 翌春まで果柄が残ると果台発病が多くなる！

脱落しにくい品種（「ふじ」とその早生系統など）

⇒摘花や早めの摘果・摘花剤や摘果剤の利用・摘果期の樹冠散布

殺菌剤入り塗布剤の塗布

- ・チオファネートメチルペースト剤と有機銅塗布剤は切り返し剪定痕での感染防止に有効
- ・切り返し剪定時に降雨があっても、太さ10mm程度までの枝であればチオファネートメチルペースト剤は降雨後に塗布しても効果がある

普及 Dissemination

- ・リンゴ腐らん病に対する摘果期及び剪定作業時の防除対策として活用します。
- ・本成果と併せて既存の技術を励行し、腐らん病低減への対策を総合的に実施してください。
- ・チオファネートメチル剤低感受性菌が報告されていることに留意し、水和剤では連用を避け、ペースト剤では他系統の殺菌剤入り塗布剤も使用してください。

連絡先 Contact

中央農業試験場
病虫部 予察診断グループ
0123-89-2290
central-agri@hro.or.jp